

国際医療福祉大学大学院

保健・医療・福祉専門職のキャリアアップを支援

「働きながら大学院で学びたい」社会人が学びやすい本学大学院の特長

全国7都市（栃木県大田原市・千葉県成田市・東京都港区・神奈川県小田原市・静岡県熱海市・福岡県福岡市・福岡県大川市）にキャンパスを展開する国際医療福祉大学大学院は、平日の夕方以降や土日祝日に授業を集約したカリキュラムとさまざまなICT教育ツールにより、全国の社会人の学びを支援しています。



ICT教育ツール

- 1 居住地に近いどのキャンパスでも臨場感あふれる映像・音声で受講できる、同時双方向遠隔授業システム
- 2 自宅など、どこからでも手軽に授業や研究指導を受けられる、Webコミュニケーションツール
- 3 通勤・休憩時間など、いつでもどこでも自分の都合に合わせて学修できる、eラーニングシステム
- 4 多数のコンテンツで保健・医療・福祉を幅広く学べる、VODライブラリー

医療福祉学研究科

修士課程

保健医療学専攻

- 看護学分野
- 特定行為看護師養成分野 (旧: ナースプラクティショナー養成分野)
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション学分野
- 放射線・情報科学分野
- 生殖補助医療胚培養分野
- 医療福祉教育・管理分野
- 臨床検査学分野
- 災害医療分野
- 遺伝カウンセリング分野
- 医療機器イノベーション分野
- 医療福祉経営専攻
 - 医療経営管理分野
 - 診療情報アナリスト養成分野
 - 医療福祉国際協力学分野
 - 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
 - 医療福祉学分野
 - 医療福祉ジャーナリズム分野
 - 医療通訳・国際医療マネジメント分野
- 臨床心理学専攻

博士課程

保健医療学専攻

- 看護学分野
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション学分野
- 放射線・情報科学分野
- 生殖補助医療胚培養分野
- 医療福祉教育・管理分野
- 臨床検査学分野
- 災害医療分野
- 医療遺伝学分野
- 医療福祉経営学分野
- 診療情報管理・分析学分野
- 医療福祉国際協力学分野
- 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
- 医療福祉学分野
- 医療福祉ジャーナリズム分野
- 臨床心理学分野

薬学研究科

博士課程 (4年制)

医療・生命薬学専攻

薬科学研究科

修士課程 (2年制)

生命薬学専攻

- 生命薬学分野
- 医療薬学分野

医学研究科

博士課程

医学専攻

- 基礎医学研究分野
- 臨床医学研究分野
- 社会医学研究分野

修士課程

公衆衛生学専攻

- 国際医療学分野
- 疫学・社会医学分野
- 医療福祉管理学分野
- 予防医学分野

大学院に関するお問い合わせ

東京赤坂キャンパス事務部

Tel : 03-5574-3900 〒107-8402 東京都港区赤坂4-1-26

学生募集要項は次のいずれかの方法でご請求ください

Tel 03-5574-3903

E-mail daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp

HP



国際医療福祉大学

□ 大田原キャンパス

- 保健医療学部：看護学科、理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、視機能療法学科、放射線・情報科学科
- 医療福祉学部：医療福祉・マネジメント学科
- 薬学部：薬学科 (6年制)

□ 成田キャンパス

- 医学部：医学科
- 成田看護学部：看護学科
- 成田保健医療学部：理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科、放射線・情報科学科
- 臨床工学特別専攻科 (1年制)
- 介護福祉特別専攻科 (2年制) ※2023年4月開設予定

□ 東京赤坂キャンパス

- 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部：心理学科、医療マネジメント学科

□ 小田原キャンパス

- 小田原保健医療学部：看護学科、理学療法学科、作業療法学科

□ 大川キャンパス

- 福岡保健医療学部：理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科
- 福岡薬学部：薬学科 (6年制)

国際医療福祉大学 附属病院

- 国際医療福祉大学病院 (栃木県)
- 国際医療福祉大学塩谷病院 (栃木県)
- 国際医療福祉大学成田病院 (千葉県)
- 国際医療福祉大学市川病院 (千葉県)
- 国際医療福祉大学三田病院 (東京都)
- 国際医療福祉大学熱海病院 (静岡県)

国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

GUIDEBOOK

助産学分野 (大田原キャンパス)

医療福祉学研究科

■ 修士課程 保健医療学専攻

- 実践コース (助産師国家試験受験資格取得可能)
- 修士論文コース

■ 博士課程 保健医療学専攻



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

ごあいさつ



分野責任者
大田原キャンパス
鈴木 由美 教授(博士)

助産師教育の世界基準として、2010年に国際助産師連盟(ICM)が「看護基礎教育修了後の教育課程の最短期間は18か月間」と指針を打ち出してから10年以上が経過しました。

今回、2022年度よりカリキュラム改正により、まず助産師国家試験受験資格を取得する実践コースにおいては、助産師教育の基盤となる基礎助産学6単位以上とし、充実させました。また女性の多様性に対応できるための高度実践、基本的なプロセスを踏まえた課題研究、将来的に大学での教育職・研究職、管理職などキャリアアップに繋がることを念頭におき、充実したカリキュラム編成といたしました。

そして、修士・博士課程などの論文コースでは、働きながらの学位取得を可能とする融通性をもたせたカリキュラムとなっており、博士課程も修了生を輩出しております。

ぜひ、志がある方のご入学をお待ち申し上げます。

教員紹介



大田原キャンパス

鈴木 由美 (教授) 研究テーマ: 助産師のキャリア形成、職業継続
森越 美香 (准教授) 研究テーマ: 育児支援・親役割取得過程、周産期ケア
沼澤 広子 (講師) 研究テーマ: 国際母子保健、ラオスの伝統的産婆

■ 教育内容等に関するご相談

suzuki-yu@iuhw.ac.jp (鈴木 由美)

修了生・入学生の声

博士課程



博士課程 2020年度修了生
頼 玉敏 (Lai Yumin) さん (元培医事科技大学看護学科)

お母さんの主体性を大切にしたい出産ケアの質を探究するため、日本に留学しました。大学教員で2人の子供がいる立場として、家族や周囲の支援を受け、勉学を継続できました。特にCOVID-19の感染拡大下でもオンラインで指導が受けられ、博士論文審査に合格できました。



博士課程 2021年度修了生
座波 ゆかり さん (東海大学医学部看護学科)

母子の支援への貢献および研究者としての自立を目指し、入学しました。看護系大学の専任教員、家庭との両立など多様な役割を抱えて、時間の確保に苦慮し、諦めかけたこともありましたが、オンラインの活用などでタイムリーに指導や相談ができて助かりました。

修士課程



修士課程 (実践〔資格取得コース〕) 第15期修了生
山崎 瑠美 さん (国際医療福祉大学病院)

私は、国際医療福祉大学で看護師の資格を取得し、進学しました。分娩助産実習は10~15例、さらには5週間の助産所実習など、内容の濃い実習ができます。実習での疑問や興味のあることに対し、2年次の課題研究で学びを深めることができ、大変有意義でした。



修士課程 (修士論文コース) 第17期入学生
木原 博子 さん (東京山手メディカルセンター附属看護専門学校)

看護教員として働く傍ら、週1~2回は夜間にオンライン講義の他、休日は対面指導もあります。共通科目にeラーニング学習もあるため、自分のペースで進めることができ、仕事を休まず両立が可能な大学院だと思えます。大学院入学で、自己の更なる成長に向け新たな挑戦を始めましたが、知識を得る楽しさを感じ、大変ではありますが、充実した日々を送っています。

カリキュラム

博士課程

【学位】博士(助産学) 【教員スタッフ】指導教員: 鈴木 由美 (教授)

単位数
12単位以上

研究テーマ例: 「台湾の高齢初産婦における育児自己効力感尺度の開発とその信頼性: 妥当性の検討」
「初産婦における無痛分娩の選択に関する意思決定プロセス」

修士課程

女性および子ども・家族の幸福に寄与できるケアの開発研究や、根拠に基づいた高度な実践力を持ち、他分野と協働して母子保健に貢献できる研究者・教育者・実践者を育成します。 ※カリキュラム改正申請中

実践コース

多様化する妊産婦への支援または女性の健康支援における高度実践者の育成

助産師国家試験受験資格希望者

国家試験受験資格取得は
大田原キャンパス(栃木県)で

国家試験受験資格取得

大学の関連病院と助産所での
充実した分娩助産実習

専門科目

- 実習Ⅰ (分娩助産実習)
- 実習Ⅱ (継続事例実習)
- 実習Ⅲ (助産所実習)
- 実習Ⅳ (助産管理実習)
- 助産学課題研究
- 新生児蘇生法講習会 A コース

単位数 61単位以上

助産師有資格者

助産師有資格者は本学の
各キャンパスで授業を受講可能

有資格者のスキルアップ

助産所や海外での実習を通して
助産師としての実践能力の向上をめざす

専門科目

- 実習Ⅴ (高度実践)
- 助産学課題研究Ⅰ・Ⅱ
- 助産管理学特論
- 母性看護学・助産学教育論

単位数 30単位以上

修士論文コース

研究者・教育者の育成

助産師有資格者

長期履修制度が利用可能
(修士課程)

研究

他領域との学際的な研究方法を通して
助産学を追求できる

専門科目

- 助産学特別研究Ⅰ・Ⅱ

単位数 30単位以上

*専門科目は、各自の所属キャンパスでの受講となります。

【定員】20名 【修業年限】2年 【学位】修士(助産学) 【取得資格】助産師国家資格受験資格 受胎調節実地指導員申請資格

【履修要件】

- ・修士論文コースは所定の科目30単位以上を履修し、修士論文審査に合格する。
- ・実践コース(助産師有資格者)は所定の科目30単位以上を履修し、課題研究審査に合格する。
- ・実践コース(助産師国家試験受験資格希望者)は所定の30単位以上の他に指定された助産師国家試験受験科目31単位を別途修得する。

実習施設

【グループ内実習施設】

■栃木県
国際医療福祉大学病院バースセンター
ばーすはうす ママ♡はーと [大田原市]

■東京都
山王病院 [港区]
山王バースセンター [港区]



●ばーすはうす ママ♡はーと

【グループ外実習施設】

■栃木県
那須赤十字病院 [大田原市]
さくら産院 [さくら市]
大野医院 [鹿沼市]
助産所ままと赤ちゃんの家 [那須塩原市]
こうのとり助産院 [大田原市]

■東京都
ファン助産院 [杉並区]
矢島助産院 [国分寺市]
■神奈川県
山本助産院 [横浜市]
みやした助産院 [横浜市]
助産院バースあおば [横浜市]
さくらバース [川崎市]



●国際医療福祉大学病院



●山王病院